

■ 録画ファイルのエクスポート(外部取り出し)と再生

ネットワークレコーダーに録画されている画像を、リムーバブルメディアを使用して外部に取り出すことができます。外部に取り出した録画ファイルはPCで再生できます。

● 録画ファイルをエクスポートする

1回のエクスポートにつき1つの録画ファイルをエクスポートします。

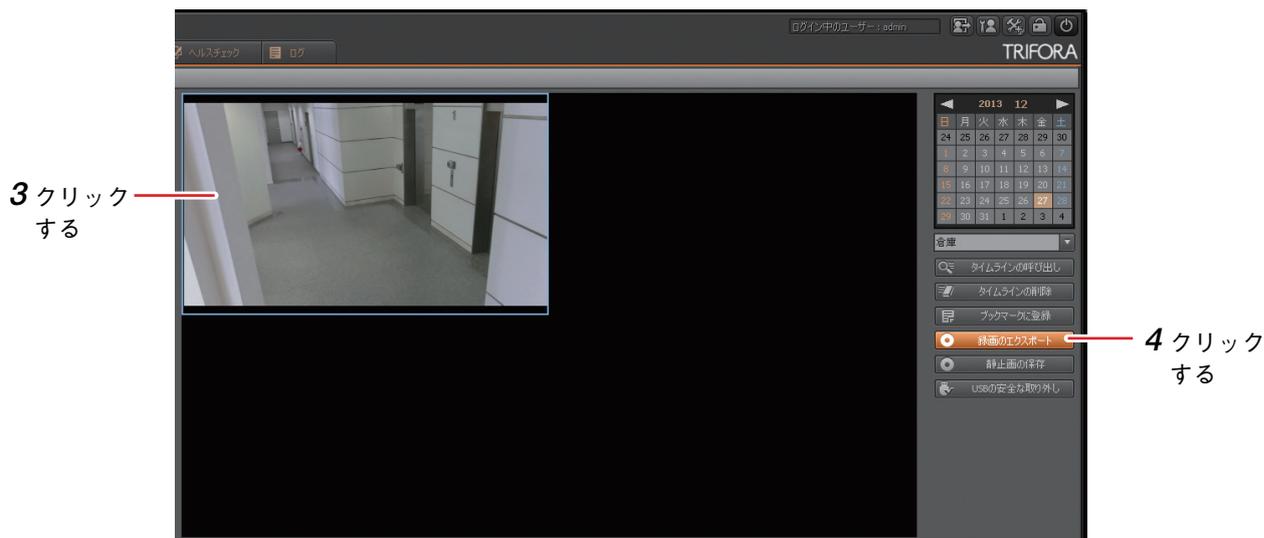
1 シリアルポートにリムーバブルメディアを接続する。

2 同期再生またはファイル再生を行う。

再生のしかたについては、P. 9-26「同期再生を行う」またはP. 9-29「ファイル再生を行う」を参照してください。

3 エクスポートしたい映像のビューをクリックする。

ビューが青枠で表示されます。



4 エクスポートしたい再生時間で、「録画のエクスポート」をクリックする。

ファイルの保存画面が表示されます。

5 リムーバブルメディア、開始時刻、期間を選択し、「OK」をクリックする。

録画のエクスポートを開始します。「リムーバブルメディアを抜かないで下さい。」と画面が表示されず。録画のエクスポートが完了すると画面が消えます。

ご注意

録画のエクスポートは完了するまで、すべての操作を行うことができません。また、録画のエクスポートを中止することもできません。



リムーバブルメディア：エクスポート先のリムーバブルメディアを選択します。

開始時刻：エクスポートの開始時刻を選択します。

期間(分)：エクスポートする期間(分)を選択します。最大15分まで選択できます。

メモ

- 1ChPlayer_ver2.exe (再生用 PC ソフトウェア) も同時に保存されます。
- エクスポートした録画ファイル名は「カメラ名_年月日_時分秒.nr3」となります。
[例] カメラ名が CAMERA1、録画ファイルの開始日時が 2014 年 1 月 23 日 15 時 00 分 00 秒のファイル名
CAMERA1_20140123_150000.nr3

6 エクスポート完了後、「USB の安全の取り外し」をクリックする。

エクスポートを終了する場合はこの操作を行ってからリムーバブルメディアを取り外してください。

ご注意

「USB の安全な取り外し」をクリックしないで、リムーバブルメディアを取り外した場合、エクスポートしたファイルが壊れることがあります。

● エクスポートした録画ファイルを再生する

リムーバブルメディアを使用して外部に取り出した録画ファイルを再生します。

ご注意 録画ファイルを再生するには、別途 PC が必要です。PC 要件は以下のとおりです。

ハードウェア	CPU : Intel Core 2 Duo 2.53 GHz 以上 メモリー : 4 GB 以上 ディスプレイ : 1280 × 1024 ドット以上、True Color (16,777,216 色)
OS	Windows 7 Professional (32/64 bit 版) Service Pack 1 Windows 8 (32/64 bit 版) Windows 8 Pro (32/64 bit 版) Windows 8.1 Pro (32/64 bit 版) Windows 10 Pro (32/64 bit 版)

※ Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

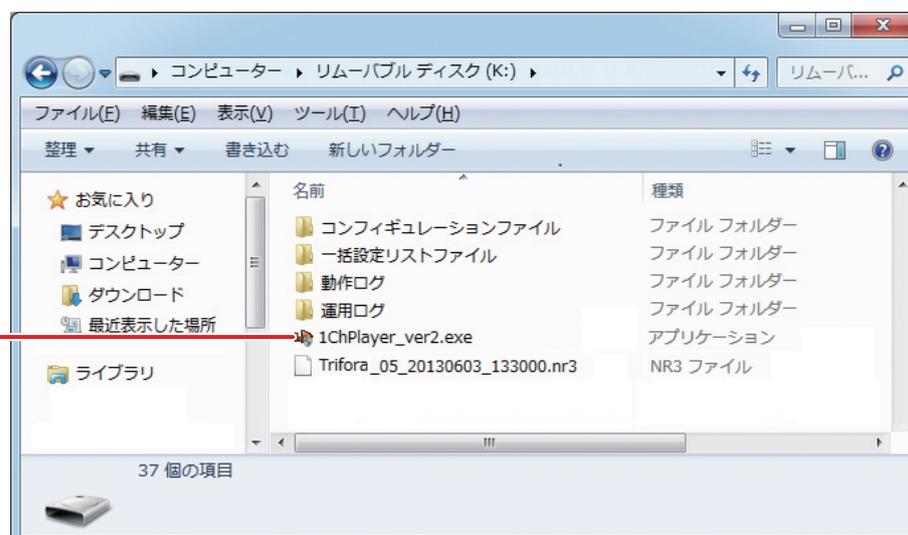
※ Intel Core は米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

1 PC に、録画のエクスポートを行ったリムーバブルメディアを接続する。

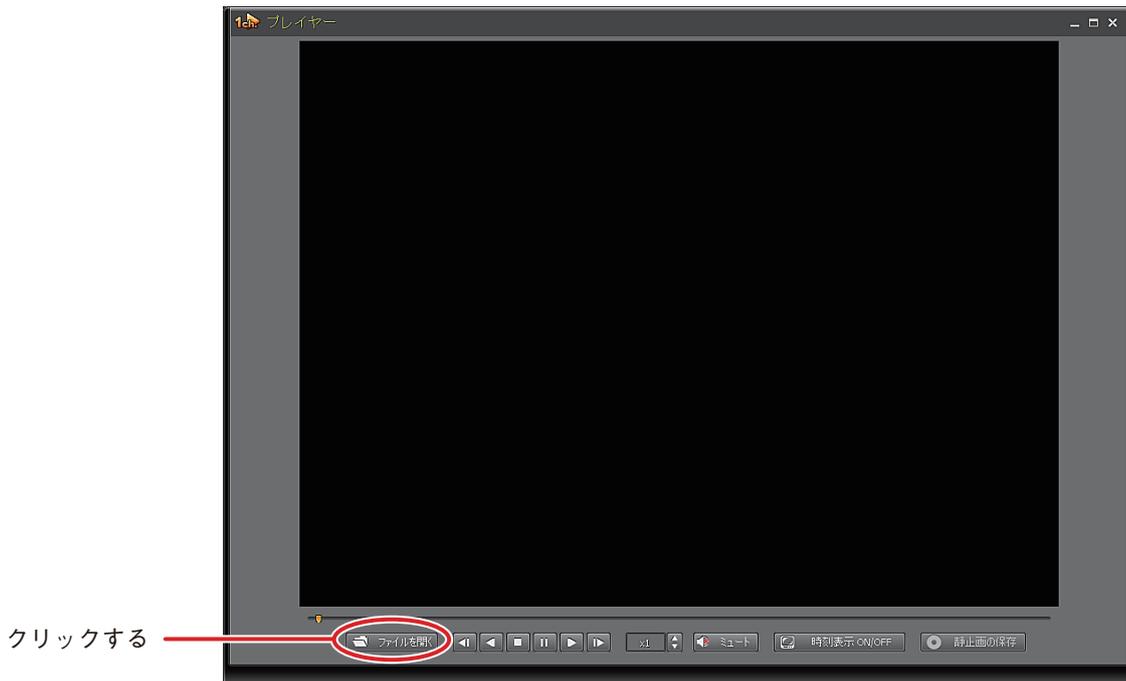
2 リムーバブルメディアの最上層にある実行ファイル「1ChPlayer_ver2.exe」をダブルクリックする。

再生ソフトウェア 1ch プレイヤーが起動します。

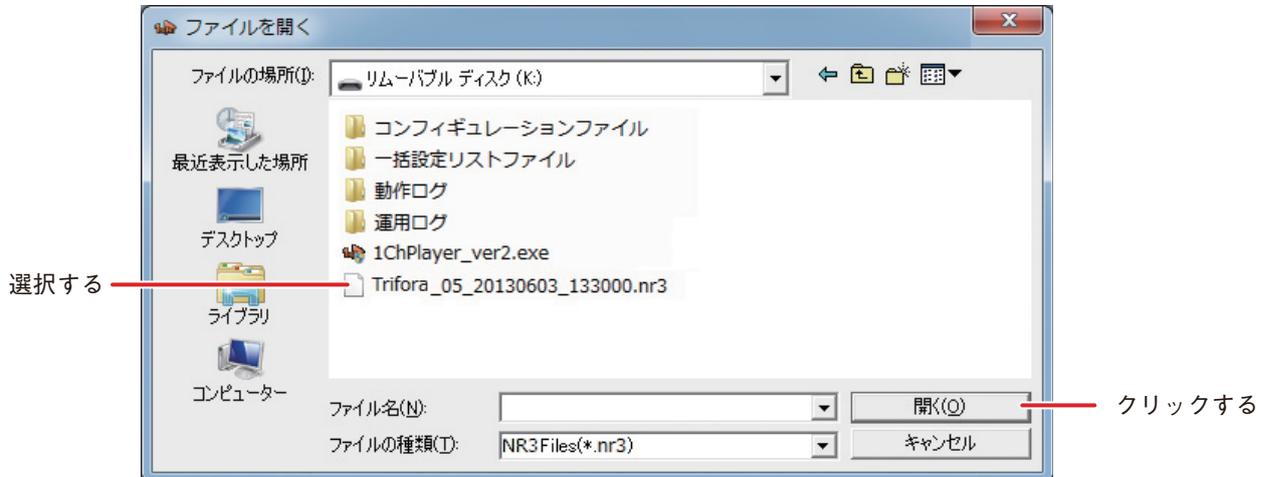
ダブルクリックする



3 1ch プレイヤー画面で「ファイルを開く」をクリックする。



4 録画ファイルをクリックで選択し、「開く」をクリックする。 録画ファイルの再生を開始します。



× モ

1ch プレイヤーの操作方法については、再生ビューの操作と同様です。(P. 9-13 「再生ビュー」)
また、1ch プレイヤーだけが持つ機能を以下に示します。

- 1ch プレイヤーの  時刻表示 ON/OFF は、時刻情報と再生速度の表示を切り換えます。
- 1ch プレイヤーの  静止画の保存 は、再生中の 1 場面を静止画(JPEG)として保存します。
(P. 9-38 「録画映像の静止画を保存する」)

■ 録画映像の静止画を保存する

再生中の録画映像の静止画(JPEG)をリムーバブルメディアに保存します。

1 シリアルポートにリムーバブルメディアを接続する。

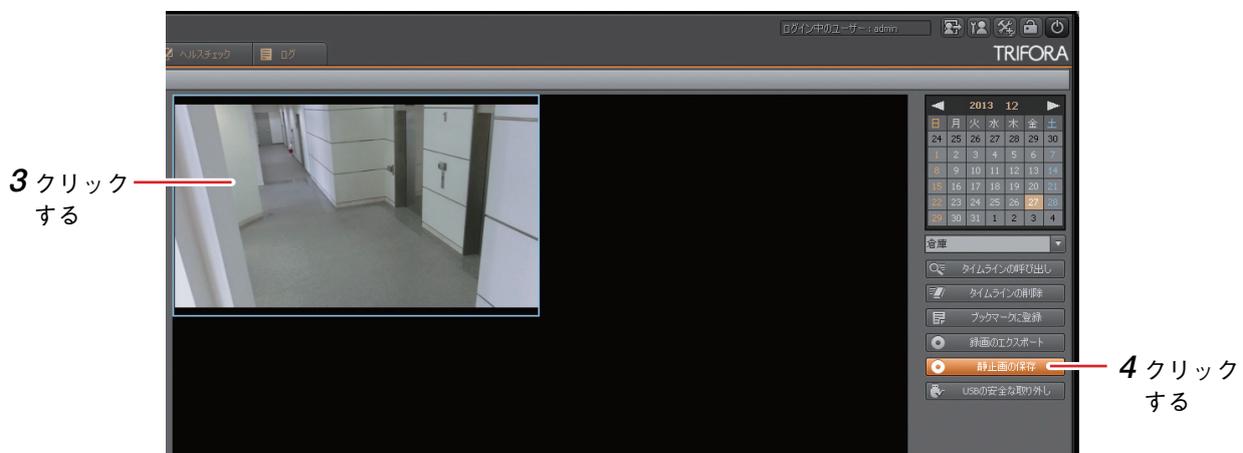
2 同期再生、ファイル再生、またはエクスポートした録画ファイルの再生を行う。

再生のしかたについては、P. 9-26「同期再生を行う」または P. 9-29「ファイル再生を行う」、P. 9-36「エクスポートした録画ファイルを再生する」を参照してください。

3 静止画を保存したい映像のビューをクリックする。

ビューが青枠で表示されます。

エクスポートした録画ファイルの再生を行った場合は、手順3は必要ありません。



4 保存したい再生時間で一時停止し、「静止画の保存」をクリックする。

エクスポートした録画ファイルの再生を行った場合は、1ch プレイヤー画面の「静止画の保存」をクリックしてください。

ファイルの保存画面が表示されます。

5 リムーバブルメディアの参照先を選択し、「OK」をクリックする。

静止画(JPEG)がリムーバブルメディアに保存されます。



メモ

静止画のファイル名は、「カメラ名_年月日_時分秒.jpg」となります。同じ再生時間で複数の静止画の保存を行った場合、2回目からは拡張子の前に括弧書きで数値が付きます。

[例] カメラ名が CAMERA1、静止画で保存した再生時間が 2014 年 1 月 23 日 15 時 05 分 32 秒、2 回目の保存のファイル名

CAMERA1_20140123_150532 (1) .jpg

第9章 操作のしかた

- ① 日時指定 :バックアップを行う録画映像の範囲を、日付と時刻で指定します。
- ② カメラ選択リスト :バックアップが可能なカメラのリストが表示されます。カメラ名称にチェックを入れてバックアップ対象のカメラを指定します。「ファイル情報取得」をクリックすると、バックアップを実行したときの録画映像のファイル数とファイルサイズが表示されます。またバックアップを実行するとバックアップ完了数とステータスが表示されます。
- ③ 保存先選択 :バックアップ先のリムーバブルメディアを選択します。カメラ選択リストでファイル情報を取得しているとき、リムーバブルメディアの空き容量とバックアップに必要な容量が表示されます。
- ④ 定期バックアップ :指定された時刻に毎日バックアップします。
- ⑤ バックアップ開始 :指定された条件でバックアップを開始します。バックアップ中は「バックアップ停止」と表示され、クリックするとバックアップを中断することができます。
- ⑥ USBの安全な取り外し :シリアルポートからリムーバブルメディアを取り外すときにクリックします。バックアップ中はクリックできません。
- ⑦ 情報表示部 :バックアップの進行状況とログを表示します。

● バックアップを行う

1 パターンリストからバックアップしたいカメラが登録されているパターンをクリックする。

2 日付、開始時刻、終了時刻を選択する。

バックアップを行いたい録画映像の日付、開始時刻および終了時刻を選択します。



3 バックアップしたいカメラ名称にチェックを入れる。

「全て選択/解除」をクリックすると、すべてのカメラのチェックを操作することができます。

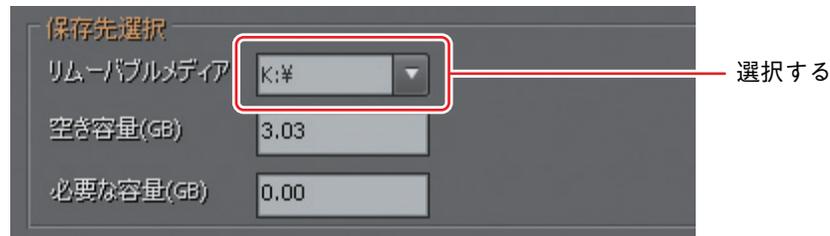
カメラ名称	ファイル数	バックアップのファイル数	必要な容量(GB)	完了ファイル数	ステータス
<input type="checkbox"/> 倉庫	18	6	1.95		
<input type="checkbox"/> 事務所	17	5	0.46		

クリックする

4 リムーバブルメディアを選択する。

選択したリムーバブルメディアにバックアップされます。

メモ リムーバブルメディアの空き容量とバックアップに必要な容量が表示されます。空き容量が確保されていることを確認してください。



5 「バックアップ開始」をクリックする。

選択したカメラ、選択した日時のバックアップが開始されます。

メモ

- バックアップ中でもバックアップ画面以外の操作が可能です。
- バックアップを開始すると、「バックアップ開始」ボタンが「バックアップ停止」ボタンに変わります。「バックアップ停止」ボタンをクリックするとバックアップを中断することができます。中断すると、バックアップが完了したファイルのみ保存されます。
- バックアップ中にログアウトまたはメンテナンス設定の起動を行うとバックアップが停止されます。



6 バックアップ完了後、「USBの安全な取り外し」をクリックする。

バックアップを終了する場合はこの操作を行ってからリムーバブルメディアを取り外してください。

ご注意

「USBの安全な取り外し」をクリックしないで、リムーバブルメディアを取り外した場合、バックアップしたファイルが壊れることがあります。

メモ

- 1ChPlayer_ver2.exe (再生用 PC ソフトウェア) も同時に保存されます。
1chPlayer の操作方法は P. 9-36 「エクスポートした録画ファイルを再生する」を参照してください。
- バックアップしたファイルは「N-R3BACKUP」-「日付」-「カメラ名称」フォルダー以下に保存されます。
ファイル名は「時分秒.nr3」となります。

[例]

カメラ名が CAMERA1、バックアップの開始日時が 2014 年 1 月 23 日 15 時 00 分 00 秒 の場合
N-R3BACKUP¥20140123¥CAMERA1¥150000.nr3

● 定期バックアップを行う

1 パターンリストから、バックアップしたいカメラが登録されているパターンをクリックする。

2 日付、開始時刻、終了時刻を選択する。

バックアップしたい時間帯を設定します。

定期バックアップ設定後は、日付にかかわらず前日のデータをバックアップします。

3 バックアップしたいカメラ名称にチェックを入れる。

4 リムーバブルメディアを選択する。

選択したリムーバブルメディアにバックアップされます。

5 定期バックアップを「ON」にして、定期バックアップの開始時刻を設定する。

開始時刻になると前日の録画データをバックアップします。

また、残容量を推測して、3日前から交換をすすめるポップアップ画面を表示します。

ご注意

バックアップリストを作成するため、指定した時刻よりも5分ほどバックアップの開始時刻が遅れることがあります。



6 定期バックアップを行っていないときに、「USBの安全な取り外し」をクリックする。

リムーバブルメディアは、いっぱいになる前に交換してください。

交換前にリムーバブルメディアがいっぱいになった場合、その日のバックアップはできません。

その場合は、バックアップを一度「OFF」にして、バックアップできなかった日のデータを手動で保存してください。バックアップできなかった日はログから検索することができます。

ご注意

「USBの安全な取り外し」をクリックしないで、リムーバブルメディアを取り外した場合、バックアップしたファイルが壊れることがあります。

メモ

- 1ChPlayer_ver2.exe (再生用 PC ソフトウェア)も同時に保存されます。
1chPlayer の操作方法は P. 9-36 「エクスポートした録画ファイルを再生する」を参照してください。
- バックアップしたファイルは「N-R3BACKUP」 - 「日付」 - 「カメラ名称」フォルダー以下に保存されます。
ファイル名は「時分秒.nr3」となります。

[例]

カメラ名が CAMERA1、バックアップの開始日時が 2014 年 1 月 23 日 15 時 00 分 00 秒 の場合
N-R3BACKUP¥20140123¥CAMERA1¥150000.nr3